



## 天鹽川橋梁架渡工事

鐵道省北海道建設事務所長

菊 地 清

天鹽川河心に93M00の構桁を架し、之に接し幌延方は19M20の鈹桁6連、天鹽方は同じく4連を架設するもので、構桁の架設は渡船式による。桁自重336噸で、船は河水を出入りしめて上下し、構桁を所定の位置に据付ける。移送日當日は風速約4M00、流速0M60であつた。(45頁参照)